

関門海峡に向かって、ただただ空を眺めていました。



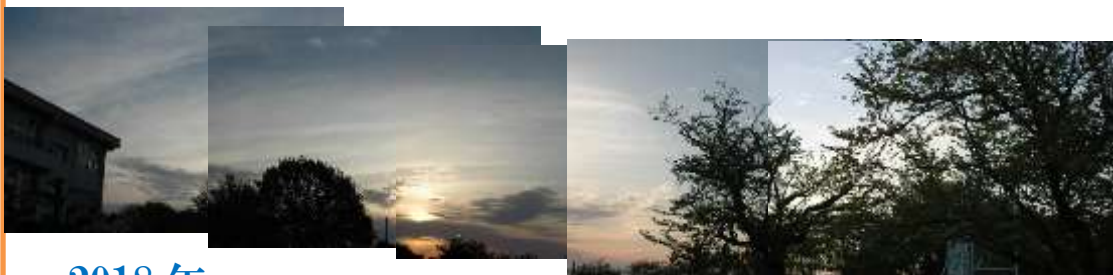
緩やかに明けていく空。

濃紺、

薄い灰色、

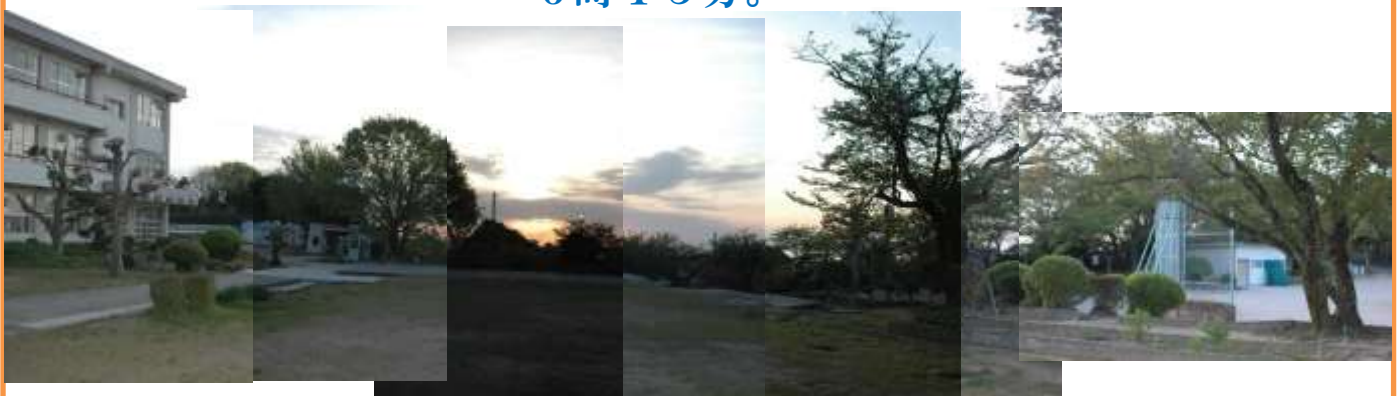
青。

その色を変えていく美しい朝焼け。



2018年。
4月13日。金曜日。

6時15分。



雲を越えて旭がその姿をみせた時、



その太陽のちょっと近くに

輝く光が現れました。

1



虹。

柱状になった虹がそこに。

『彩雲』と呼ぶ現象でしょう。



あるいは、『幻日』。

それは、古来から吉兆の印。

青い空の中で、光の柱は輝き続けていました。



やがて、何事もなかったように、

虹は消えていったのでした。